

CFF インターンシップ募集要項

● インターンの目的

本インターンの活動を通して、下記の3つの目的を果たすこと。またそれにより、CFFのミッション達成に貢献していくこと。

目的1：社会の中にある課題・ニーズについて、自ら考え行動していくこと。

目的2：CFFの業務に携わり、CFFの課題解決や運営に貢献していくこと。

目的3：自らにある課題を発見し、自身の成長に寄与していくこと。

● インターンの形態

1) 日本事務局インターン

期間：原則として3ヶ月以上（週2回程度もしくはそれ以上）

主な活動：CFF事務局業務の補佐、*課題解決

2) 海外インターン

2-1) 海外事業インターン

期間：原則として3ヶ月以上

主な活動：海外事業地における現地事業の補佐、*課題解決

2-2) 海外プログラムインターン

期間：原則として1シーズン以上

主な活動：海外事業地におけるキャンプ／ツアープログラム運営の補佐（アシスタントディレクター等を担当）

3) 日本事務局+海外複合型インターン

期間：原則として半年以上（日本では週2回程度もしくはそれ以上）

主な活動：日本事務局及び海外事業地に通じる業務の補佐、*課題解決

*課題解決…職員と相談のうえ自らテーマを設定し、CFFの組織・活動における課題解決に取り組む。

● インターンに関わる費用

- ・ 日本事務局インターンには、CFF事務局より交通費を支給する（上限有り）。
- ・ 本インターンプログラムは無給であり、インターンにおいて掛かる経費は全て自己負担とする（日本事務局インターンの交通費を除く）。
- ・ 海外インターンは参加費30,000円、活動費10,000円/1ヶ月（1ヶ月に満たない場合は日割り）をCFF事務局に支払う事。参加費は事前支払い、活動費はインターン終了後の支払いとする。
- ・ 海外事業地滞在中は滞在費（1日3食含む）を現地法人の指示に従い支払いをする。また、航空券費用、ビザ代、保険費用などは全て自己負担とする。

● インターンの募集について

インターンの募集は状況に応じて CFF 事務局より行うこととする。受入可能人数は事務局及び、海外インターン事業地の状況によるものとする。海外インターンは、現地に CFF ジャパンスタッフがいる場合に限って受入れを行う。

● インターンの応募から決定まで

- 1、応募者は志望書（A4 用紙 1 枚程度で、志望期間、志望動機、インターンを通して取組みたいこと、実現したいことを自由に記入）を作成し、CFF 事務局に提出する。
- 2、応募者は CFF 事務局及びインターン担当理事と面接を行う。
- 3、CFF 理事会がインターン受入の可否を決定する。
- 4、応募者と CFF で「インターン合意書」を交わして最終決定となる。

● インターン応募条件／インターンに求められるもの

- ・ CFF のミッション／活動を理解し、賛同していること。
- ・ 本インターンの目的を理解し、その達成のために活動できる人材であること。
- ・ 指導してもらおう姿勢ではなく、目的を持ち、自ら考え、行動する姿勢があること。
- ・ CFF のミッション達成において有意義な存在となれる人物であり、自身にとっても CFF インターンの経験を有意義なものとしてできること。
- ・ 責任を持ってインターン期間その活動を果たせること。
- ・ 心身ともに健康であること。必要に応じて医師の診断書などの提出を求める。
- ・ （海外プログラムインターンに限り）原則としてプログラムリーダー経験者であること。

※ 応募者がこれらの条件を満たし、CFF インターン生に相応しいかを CFF 事務局及び理事会が判断する。判断は、志望書、面談及び応募者のこれまでの CFF での活動をもとに行う。